

## 複十字シール運動とは

複十字シール運動は、結核を中心とした胸の病気をなくして、健康で明るい社会をつくるための運動です。その実現のために募金活動を行うとともに、病気への理解を広め、予防の大切さを伝えています。

募金は、結核の国際協力、結核や肺がん・COPD(慢性閉塞性肺疾患)などの普及啓発、結核予防団体の活動支援、調査研究に役立てられています。

Double-Barred Cross Seal is dedicated to raising funds for programs to eliminate tuberculosis and other lung diseases and raising awareness of the diseases. It is originated from the world's first Christmas seal issued in Denmark in 1904. The seals are issued in many countries.

### 運動のはじまりと複十字シール



複十字シールには、健康を願うメッセージが込められています。

シールのデザインは  
画家・絵本作家の  
安野 光雅氏  
です

1904年にデンマークでクリスマスシールが発行され、その益金は結核に苦しむ人々のために役立てられました。シールを使った募金活動は世界に広がり、現在も各国で行われています。結核予防会は 1952年に最初のシールを発行しました。募金いただいた方にシールを差し上げ、シールをお使いいただくことで、運動の輪が広がります。

## 結核とは

結核は結核菌を吸い込むことで感染する病気です。免疫力が弱まっていると発病しやすくなります。薬で治るようになりましたが、早期発見が大切です。2週間以上、咳などの症状が続いたら結核を疑って受診しましょう。



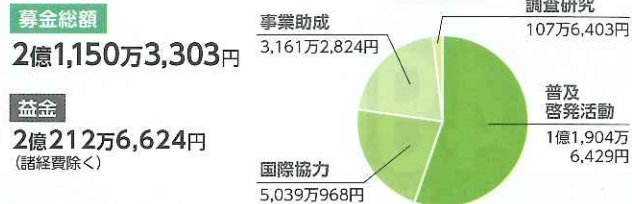
## 複十字章

複十字章は世界共通の結核予防運動のシンボルです。



## 平成28年度 募金報告

募金はこのように役立っています。



## 税の優遇措置・表彰制度

- 税の優遇措置** 募金は、寄付金控除の対象となり、税制上の優遇措置を受けることができます。
- 表彰制度** 個人50万円、法人100万円の募金をいただいた方に、結核予防会総裁秋篠宮妃殿下より感謝状を贈呈いたします。

## 結核予防会

結核予防会は、日本で結核がまん延していた1939年に設立された公益法人です。全国の協力団体と連携しながら、結核を中心とした疾病の診断・治療、対策支援、普及啓発、国際協力等を行っています。

たすけあインコ



複十字シール運動キャラクターシールぼうや

問い合わせ

複十字シール募金は結核予防会および協力団体にてお受けしています。下記まで、お気軽にご相談ください。

【協力団体】公益財団法人 栃木県保健衛生事業団  
〒320-8503 栃木県宇都宮市駒生町 3337-1 とちぎ健康の森 3F  
<http://tochigi-health.or.jp>  
**TEL 028-623-8181**

公益財団法人 結核予防会 〒101-0061 東京都千代田区三崎町1-3-12  
<http://www.jatahq.org> 募金推進部 TEL 03-3292-9287

# 結核をなくすための複十字シール運動

TB Free World 2017 卄



すべての人を結核から守りたい

複十字シール募金にご協力お願い致します

DOUBLE-BARRED CROSS SEALS 2017



複十字シール  
みんなの力で結核や肺がんをなくすために  
複十字章は世界共通の結核予防運動のシンボルです

デザイン: 安野光雅

公益財団法人 結核予防会

主催: 公益財団法人 結核予防会

後援: 厚生労働省  
文部科学省  
公益社団法人 全国結核予防婦人団体連絡協議会

あなたの募金で  
救える命があります。

# 治療できる病気、「結核」で 毎日4900人以上が亡くなっています

世界全体



ザンビアの子供たち

## 結核は今も身近な健康問題です。

世界では、開発途上国を中心に、保健医療の整備の遅れや貧困から、多くの人が結核に苦しんでいます。日本では、高齢者の結核が多く、若者や結核がまん延している海外から来日する人の発病も増えています。

### 世界全体 (2015年WHO推計)

17万人の子供たちも、  
結核で命を落としました

結核を発病する人

**28500**人/一日  
(年間約1040万人)

結核で失われる命

**4900**人/一日  
(年間約180万人)

### 日本全国 (2015年)

結核を発病する人

**50**人/一日  
(年間 18,280人)

結核で失われる命

**5**人/一日  
(年間 1,955人)

### 募金による主な活動地域



### カンボジアへの スタディツアー

日本各地で結核予防活動を推進する婦人会員等の皆さんがカンボジアを訪れ、結核がまん延する現状や募金が役立っている支援活動を視察しました。

### アフリカ ザンビア からの活動報告です

日本人スタッフ 結核予防会ザンビア事務所駐在員 小栗清香  
「住民の皆さんを結核から守るために」



ザンビアでは、子供から大人まで多くの方が結核を発病しています。私たちは、正しい知識の普及啓発、患者さんを支える住民ボランティアの育成や医療従事者への技術指導などを通じて、皆さんが適切な診断や治療を受けられるよう支援しています。



### 元気になった患者さん マガリタ・ショコントさん

「住民ボランティアが治療を支えてくれました」  
具合が悪く体重が減りはじめ、結核と診断されました。家族に病気をうつしてしまうのでは…と心配でしたが、結核ボランティアの励ましで、無事に6か月の治療を終えることができました。

## 複十字シール募金は、国内と海外で結核をなくすための活動に役立てられています。

日本 普及啓発、教育、結核予防団体の活動支援、調査研究などのために



啓発キャンペーン



講習会



教育広報資料の作成



海外 結核のまん延するアジアやアフリカでの支援活動のために



日本の検査技師による技術指導

日本の医師によるX線写真の読影研修